

野菜の生育状況及び価格見通し（平成27年4月）について  
（東京都中央卸売市場における主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）


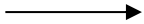




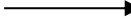

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類 (だいこん、にんじん)	生育は、概ね順調。
葉 茎 菜 類 (はくさい、キャベツ等)	生育は、概ね順調。
果 菜 類 (きゅうり、なす等)	きゅうりの生育は、概ね順調。 きゅうり以外は、2、3月の低温・日照不足により、 <b>生育遅延</b> 。
土 物 類 (ばれいしょ、さといも、 たまねぎ)	生育は、概ね順調。 貯蔵ものの収量は、概ね平年並。 ただし、九州産地の一部のばれいしょは生育期の低温・少雨を受け、 <b>小玉傾向</b> 。

（各論）

品 目	主 産 県 (※ ( )書きは 昨年4月の入荷 シェア。)	今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し	価 格 見 通 し (平年比)	
			4 月 前 半	4 月 後 半
だ い こ ん	千 葉 (76%) 神 奈 川 (10%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
に ん じ ん	徳 島 (84%) 千 葉 (5%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→

はくさい	茨城(80%) 兵庫(13%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
キャベツ	神奈川(47%) 愛知(38%)	・主産地において、気温の上昇と適度な降雨等により、生育が進み、出荷が前進しており、 <u>前半は、出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る</u> 見込み。 ・後半は、生育が落ち着き、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	↘	→
ほうれんそう	茨城(34%) 群馬(27%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ねぎ	千葉(39%) 埼玉(25%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
レタス	茨城(65%) 兵庫(15%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
きゅうり	群馬(20%) 埼玉(20%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
なす	高知(55%) 福岡(21%)	・主産地において、2、3月の低温・日照不足により、生育が遅れており、 <u>前半は、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る</u> 見込み。 ・後半は、遅れていた生育が回復し、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	↗	→

トマト	熊本(28%) 栃木(24%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主産地において、2、3月の低温・日照不足により、生育が遅れており、<u>前半は、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u></li> <li>後半は、遅れていた生育が回復し、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u></li> </ul>		
ピーマン	茨城(48%) 宮崎(19%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主産地において、2、3月の低温・日照不足により、生育が遅れており、<u>前半は、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u></li> <li>後半は、遅れていた生育が回復し、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u></li> </ul>		
ばれいしょ	鹿児島(56%) 北海道(37%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道の貯蔵ものについて、出荷ペースが進んだことにより、残量が平年よりやや少なめであり、九州産地の一部で生育期の低温・少雨を受け、小玉傾向になっていることから、<u>前半は、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u></li> <li>後半は、他の九州産地の生育が概ね順調であることから、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u></li> </ul>		
さといも	埼玉(61%) 千葉(24%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主産地の収量は概ね平年並であり、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u></li> </ul>		
たまねぎ	佐賀(50%) 北海道(37%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道の貯蔵ものについて、残量が平年よりやや少なめであるものの、九州産地にあっては生育が概ね順調であることから、<u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u></li> </ul>	